

倭文織
shezoo-Ori

shezoo
piano

平山織絵
cello

※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2022 **06月04日(土)**

開場 13:00 afternoon live

開演 13:30

(2ステージ入替無)(1drink=600~)

MC=3300+2drinks order

CAFE **B** EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



平山織絵

4才よりピアノを、15才よりチェロを始める。チェロを藤井晃、木越洋の各氏に師事。洗足学園音楽大学音楽学部音楽学科卒業。卒業後フリーのチェリストとして活動していたが、ジャズトロンボーン奏者の向井滋春氏が率いるジャズ・ストリングス・カルテットのメンバーになったの期に、ジャズへと傾倒。アドリブソロやベースラインを独学で学び、都内ジャズライブハウス等でライブ活動を展開すると共に、数々のアーティスト等のレコーディングやコンサートに参加、作曲や編曲も手掛ける。'08年5月に、リーダーユニット「SJS (スーパー・ジャズ・ストリングス)」の初CD「Footprints」を発売。スイングジャーナル・ゴールドディスク大賞にノミネートされる。'09年ジム・ホール with ストリングスの東京公演ではストリングスリーダーを務める。'12年3月にSJSの2nd CD「S.O.S.」を発売。D23 Expo Japan 2015のオープニングコンサートでは、ストリングスリーダー&編曲を担当。'17年10月にSJSのクリスマスアルバム「CHRISTMAS SONGS」を発売。現在数々のユニットのメンバーとしても活躍すると共に、様々なライブを企画・作編曲&演奏を担当する等、バラエティーに富んだ活動を展開中。

shezoo

16歳でミュンヘン国立音楽大学に入学。情景や映像を喚起させるアーティストとして多様な形で音楽を生み出す。その音楽は美しく、妖しく、懐かしく、深い音世界へと聴くものを誘う。CM、映画、舞台音楽の作編曲、アートとのインスタレーションを手掛ける。バンド、ユニットとしてはトリニテ、透明な庭、みみたば、Eternal flame、夜の音楽、shinono-me、倭文織ほかに参加、様々なアーティストとの共演、楽曲提供を行う。2018年絵画、朗読、音楽によるアンデルセン「絵のない絵本」、夏目漱石「夢十夜」の制作、音楽監督を担当。2019年から横浜エアジンにて7人の歌手との連続ライブシリーズ「七つの月」を行っている。2021年2月に上演された「マタイ受難曲2021」の企画、編曲、脚本、音楽監督を担当し大きな反響を呼ぶ。オリジナル作品を集めたアルバムとして「nature circle」「prayer」「月の歴史」「神々の骨」「prayer sabato santo」、コラボアルバム「Invisible Garden」および音楽担当映画、舞台のサウンドトラックCD、DVDのリリースがある。

<https://www.facebook.com/shezoo.shizu.73>
shezoo.cocolog-nifty.com